

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	13,883,406	15,643,410	△ 1,760,004
未収金	16,634,063	16,249,735	384,328
立替金	3,400	3,400	0
前払金	1,093,980	1,120,880	△ 26,900
貸倒引当金	0	△ 35,000	35,000
流動資産合計	31,614,849	32,982,425	△ 1,367,576
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	902,475	1,110,996	△ 208,521
減価償却引当資産	4,736,000	4,736,000	0
財政運営資金積立資産	6,000,000	6,000,000	0
特定資産合計	11,638,475	11,846,996	△ 208,521
(2) その他固定資産			
車両運搬具	1,901,946	7	1,901,939
什器備品	820,254	1,132,658	△ 312,404
構築物	1	1	0
電話加入権	396,184	396,184	0
再資源化預託金	36,420	39,360	△ 2,940
その他固定資産合計	3,154,805	1,568,210	1,586,595
固定資産合計	14,793,280	13,415,206	1,378,074
資産合計	46,408,129	46,397,631	10,498
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	10,612,072	13,799,565	△ 3,187,493
預り金	75,642	76,436	△ 794
前受金	1,520,398	1,651,398	△ 131,000
流動負債合計	12,208,112	15,527,399	△ 3,319,287
2 固定負債			
退職給付引当金	902,475	1,110,996	△ 208,521
固定負債合計	902,475	1,110,996	△ 208,521
負債合計	13,110,587	16,638,395	△ 3,527,808
III 正味財産の部			
一般正味財産	33,297,542	29,759,236	3,538,306
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(10,736,000)	(10,736,000)	(0)
正味財産合計	33,297,542	29,759,236	3,538,306
負債及び正味財産合計	46,408,129	46,397,631	10,498

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	218	376	△158
特定資産受取利息	218	376	△158
受取会費	800,250	839,550	△39,300
正会員受取会費	800,250	839,550	△39,300
受託事業収益	151,274,101	152,587,099	△1,312,998
受取配分金	121,686,900	126,713,742	△5,026,842
受取材料費等	16,545,353	12,862,929	3,682,424
受取事務費	13,041,848	13,010,428	31,420
独自事業収益	245,940	449,085	△203,145
独自事業収益	245,940	449,085	△203,145
受取補助金	32,608,000	32,608,000	0
受取連合交付金	15,508,000	15,508,000	0
受取市町補助金	17,100,000	17,100,000	0
受取業務受託収益	843,346	554,410	288,936
労働者派遣事業等受託収益	843,346	554,410	288,936
雑収益	3,199	3,168	31
受取利息	199	168	31
雑収益	3,000	3,000	0
経常収益計	185,775,054	187,041,688	△1,266,634
(2) 経常費用			
事業費	177,326,308	179,385,966	△2,059,658
支払配分金	121,878,165	127,054,407	△5,176,242
支払材料費等	15,482,431	12,328,670	3,153,761
給料手当	25,863,737	26,012,381	△148,644
法定福利費	4,258,115	4,520,462	△262,347
退職給付費用	1,836,984	1,613,892	223,092
福利厚生費	70,388	63,909	6,479
旅費交通費	34,490	24,210	10,280
通信運搬費	724,946	774,368	△49,422
減価償却費	299,757	314,939	△15,182
什器備品費	136,400	245,520	△109,120
消耗品費	543,891	549,168	△5,277

修繕費	89,260	57,123	32,137
印刷製本費	370,590	174,240	196,350
会議費	9,867	3,790	6,077
光熱水料費	465,601	454,477	11,124
賃借料	1,049,330	1,048,330	1,000
保険料	1,389,107	1,607,520	△218,413
諸謝金	68,400	41,400	27,000
租税公課	390,700	648,600	△257,900
組織活動助成費	85,214	87,164	△1,950
委託費	2,213,988	1,925,811	288,177
支払手数料	64,947	64,105	842
科目	当年度	前年度	増減
他勘定振替高	0	△245,520	245,520
貸倒引当金繰入額	0	17,000	△17,000
管理費	5,153,960	4,917,607	236,353
役員報酬	1,044,000	927,000	117,000
給料手当	1,906,871	1,921,944	△15,073
法定福利費	357,793	390,197	△32,404
退職給付費用	146,232	130,102	16,130
福利厚生費	3,471	2,702	769
会議費	9,946	4,303	5,643
役員費用弁償	16,800	7,600	9,200
旅費交通費	13,350	5,410	7,940
通信運搬費	80,700	83,555	△2,855
減価償却費	12,647	8,100	4,547
什器備品費	0	27,280	△27,280
消耗品費	19,811	19,765	46
印刷製本費	181,280	183,634	△2,354
光熱水料費	51,168	50,144	1,024
賃借料	126,770	114,760	12,010
保険料	111,833	107,870	3,963
諸謝金	30,600	0	30,600
租税公課	508,700	411,800	96,900
支払負担金	315,000	335,000	△20,000
委託費	192,902	194,900	△1,998
支払手数料	7,213	7,120	93
他勘定振替高	0	△27,280	27,280
雑費	16,873	11,701	5,172
經常費用計	182,480,268	184,303,573	△1,823,305
評価損益等調整前当期經常増減額	3,294,786	2,738,115	556,671

基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3, 294, 786	2, 738, 115	556, 671
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
引当金戻入益	243, 521	23, 338	220, 183
退職給付引当金戻入益	208, 521	23, 338	185, 183
貸倒引当金戻入益	35, 000	0	35, 000
経常外収益計	243, 521	23, 338	220, 183
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	1	0
車両運搬具除却損	1	0	1
什器備品除却損	0	1	△1
経常外費用計	1	1	0
当期経常外増減額	243, 520	23, 337	220, 183
当期一般正味財産増減額	3, 538, 306	2, 761, 452	776, 854
一般正味財産期首残高	29, 759, 236	26, 997, 784	2, 761, 452
一般正味財産期末残高	33, 297, 542	29, 759, 236	3, 538, 306
Ⅱ 正味財産期末残高	33, 297, 542	29, 759, 236	3, 538, 306

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)					
現金預金	手元保管現金 〈普通預金〉 福岡銀行宮田支店 ゆうちょ銀行	運転資金として	297,023		
		運転資金として	13,435,833		
		運転資金として	150,550		
	〈現金預金計〉			13,883,406	
	未収金	配分金 143件	3月分配分金	8,904,482	
			5月～2月分配分金	3,566,436	
		材料費等 50件	3月分材料費等	455,460	
			5月～2月分材料費等	2,462,084	
		事務費 143件	3月分事務費	741,886	
			5月～2月分事務費	353,785	
福岡労働局 労働者派遣事業手数料	労働保険料	1,272			
	2月～3月分	148,658			
〈未収金計〉			16,634,063		
立替金	(株)全福サービス	管理目的の業務を執行するための費用	3,400		
〈立替金計〉			3,400		
前払金	(有)白土保険事務所 他1件	公益目的事業及び管理目的の業務を執行するための費用	1,093,980		
〈前払金計〉			1,093,980		
流動資産合計			31,614,849		
(固定資産)					
特定資産	退職給付引当資産	〈定期預金〉 福岡銀行宮田支店	職員の退職金に備えるための積立資産として管理している。	902,475	
		減価償却引当資産	〈定期預金〉 福岡銀行宮田支店	公益目的事業で使用する減価償却資産の取替購入に備えるための積立資産として管理している。	4,736,000
			財産運営資金積立資産 福岡銀行宮田支店	公益目的事業運転資金の積立資産として管理している。	6,000,000
〈特定資産計〉			11,638,475		
その他固定資産	車両運搬具	車両(2tダンプ) 2台	公益目的事業に使用する車両	2	
		車両(軽ダンプ) 2台	公益目的事業に使用する車両	2	
		車両(普通貨物) 2台	公益目的事業に使用する車両	1,901,941	
		車両(特殊) 1台	公益目的事業に使用する車両	1	
	什器備品	プレハブ 1点	公益目的事業の財産	301,131	
		エアコン 2点	共有財産 (うち公益目的事業の財産90%) (うち管理目的の財源として使用する財産10%)	240,833 (216,750) (24,083)	
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		

		モア 1点	公益目的事業の財産	278,284
		機械格納庫他4点	公益目的事業の財産	5
	構築物	耐火金庫 1点	管理目的の財源として使用する財産	1
		ポール	管理目的の財源として使用する財産	1
	電話加入権	6回線	共有財産	396,184
			(うち公益目的事業の財産90%)	(356,566)
			(うち管理目的の財源として使用する財産10%)	(39,618)
	再資源化預託金	6件	自動車リサイクル法による預託金	36,420
			<その他固定資産計>	3,154,805
固定資産合計				14,793,280
資産合計				46,408,129
(流動負債)				
	未払金	会員	3月分配分金	9,339,252
		(有)Aシスト松岡 他9件	3月分材料費等	526,049
		職員	3月分時間外勤務手当	103,626
		日本年金機構 他2件	3月分事業主社会保険料等	322,113
		直方税務署	消費税確定申告納付額	258,600
		中田プロパン(有) 他9件	公益目的事業及び管理目的の業務に要した費用	62,432
			<未払金計>	10,612,072
	預り金	役職員	源泉所得税	75,642
			<預り金計>	75,642
	前受金	発注者	公益目的事業の業務に使用する翌事業年度の作業代	1,520,398
			<前受金計>	1,520,398
流動負債合計				12,208,112
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	<職員退職給付引当金>	902,475
			職員4名に対する退職金の支払いに備えたもの	
			<退職給付引当金計>	902,475
固定負債合計				902,475
負債合計				13,110,587
正味財産				33,297,542

附属明細書

1. 特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	退職給付引当資産	1,110,996	0	208,521	902,475
	減価償却引当資産	4,736,000	0	0	4,736,000
	財政運営資金積立資産	6,000,000	0	0	6,000,000
	特定資産計	11,846,996	0	208,521	11,638,475

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,110,996	0	0	208,521	902,475
貸倒引当金	35,000	0	0	35,000	0

(注) 1. 退職給付引当金の当期減少額のその他は不要額の取崩によるものである。

2. 貸倒引当金の当期減少額のその他は不要額の取崩によるものである。